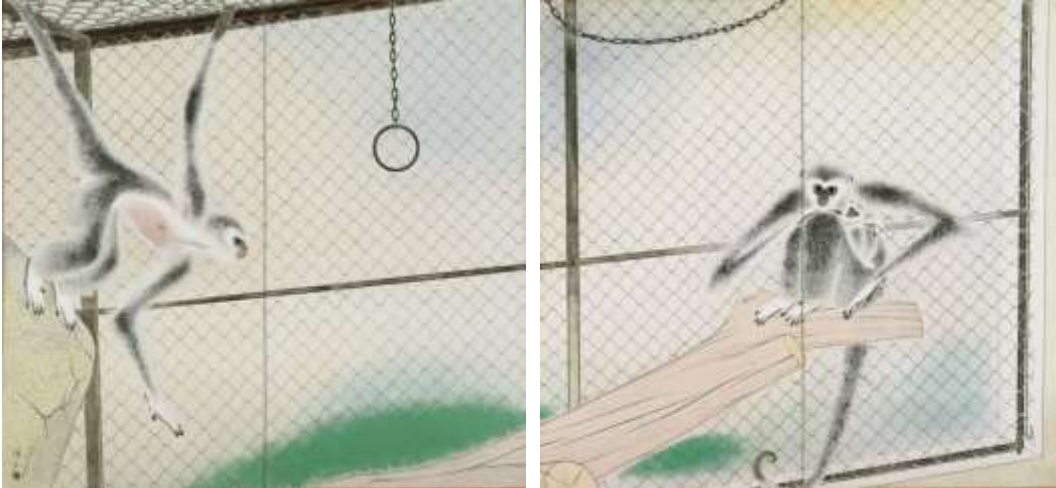




平成 27 年 1 2 月 4 日
(公財) 横浜市芸術文化振興財団
横 浜 美 術 館

新春は横浜美術館で！猿の屏風もお出迎え。

【お年玉企画】2016 年 1 月 3 日（日）は観覧料無料！



中島清之《和春》昭和 22（1947）年
横浜美術館蔵（山口久像氏寄贈）

横浜美術館は 1 月 3 日（日）より開館いたします。

新春の開館初日の 1 月 3 日（日）は、お年玉企画として、開催中の企画展「横浜発 おもしろい画家：中島清之一日本画の迷宮」展と、「コレクション展 2015 年度第 3 期」をどなたでも無料で鑑賞いただけます。

お正月には、しつとりと日本画を眺めたいところ。横浜ゆかりの日本画家、中島清之の 16 年ぶりの個展となる本展では、来年の干支である 2 匹の猿を描いた屏風や、富士山、梅の枝を描いた作品などが、皆さまとともに新年を寿ぎます。

新しい年の初鑑賞となる“美術館初め”はぜひ、観覧料無料の横浜美術館へご来館ください。

無料観覧日：2016 年 1 月 3 日（日） 10:00～18:00（最終入館は 17:30）

横浜発 おもしろい画家 中島清之一日本画の迷宮（2015 年 11 月 3 日～2016 年 1 月 11 日）

日本美術院の中核として活躍した横浜ゆかりの画家、中島清之(1899～ 1989 年)は、常に大きく作風を変えて観る者を驚かせたことから、「変転の画家」とも評されました。本展では、代表作とともにスケッチや画稿もあわせて展示し、大正から戦後昭和という激動の時代に生きた画家が、一見次々と変貌する画風の中で貫こうとしたものは何であったのか、画家の全容に迫り、その軌跡をたどります。

横浜美術館コレクション展 2015 年度第 3 期（2015 年 11 月 3 日～2016 年 4 月 3 日）

「神話とノード」「抽象と構成 ～工業化と都市のイメージ」「無名都市 ～現代の写真に見る匿名の風景」「コムデギャルソンの家具」という 4 つのテーマで近代から現代までの作品を紹介します。また、中島清之展の会期中には、「大正・昭和の横浜から」という小企画も開催しています。(1/12～1/29 展示室休室)

※この機会に、ぜひ周知のご協力をいただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は 17 時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

経営管理グループ 広報・渉外チーム 担当グループ長 西澤

Tel 045-221-0368

広報担当 宮野、藤井、窪田

Tel 045-221-0319